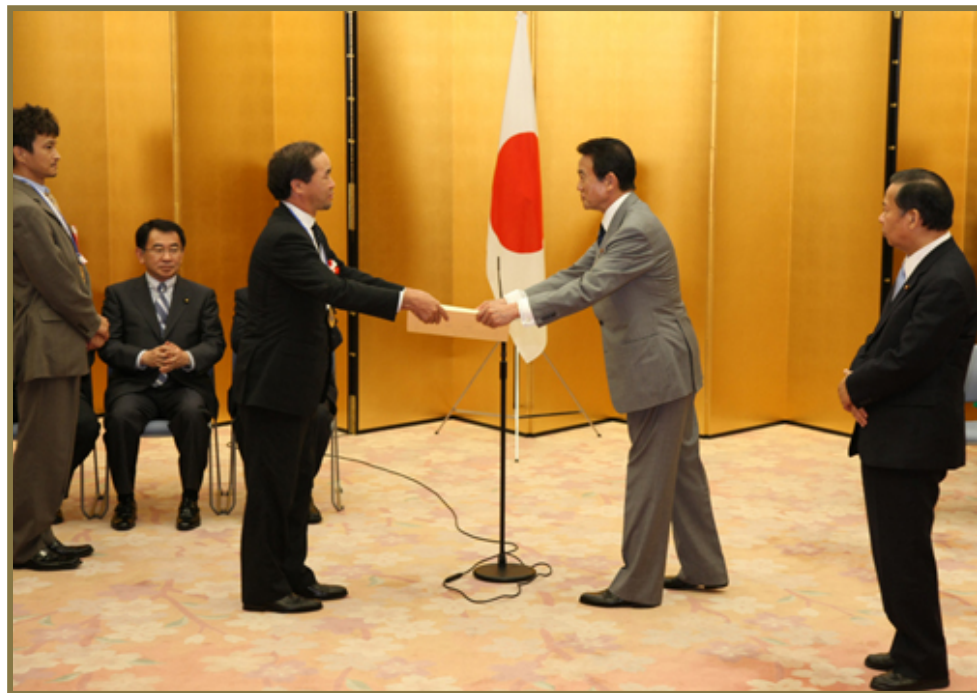


麻生総理の動き

[トップ](#) > [総理の動き](#) > [平成21年7月](#)

平成21年7月15日

■ 「ものづくり日本大賞」表彰式



ものづくり日本大賞受賞者に賞状を授与する麻生総理の写真

平成21年7月15日、麻生総理は総理大臣官邸で行われた、「ものづくり日本大賞」表彰式に出席しました。

この表彰は、我が国の産業・文化の発展を支え、豊かな国民生活の形成に大きく貢献してきた「ものづくり」を着実に継承し、さらに発展させていくために平成17年に創設されました。2年に一度表彰が行われており、今回で3回目となります。

製造・生産現場の中核を担っている中堅人材や、伝統的・文化的な「技」を支えてきた熟練人材、今後を担う若年人材など、「ものづくり」に携わっている各世代の人材のうち、特に優秀と認められる人材等に対して表彰するものです。そのため、チームワークが我が国の強みであることを踏まえ、個人のみならずグループも受賞の対象としています。

今回は、第20回全日本ロボット相撲全国大会で優勝した、三重県立四日市中央工業高等学校ロボット研究部など、20件50名1団体が受賞しました。

麻生総理は挨拶で、「額に汗して働く、真摯な労働に対する態度。また、チームとして一体感を持って成果を挙げていく組織力や気持ち、日本のものづくりを支えている一番の根本があると、私自身は思っております。

この強みを活かし続けていけば、今の100年に一度と言われる金融経済危機の中にあっても、今後とも日本の経済の根本的なところを支えていける、明るい未来がある。私自身はそう確信をしております。」と述べました。

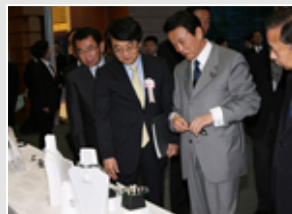
■ 関連リンク

[第3回ものづくり日本大賞（経済産業省）](#)

■ 関連写真

写真をクリックすると
拡大写真になります。





● [≫ 総理の動き一覧へ](#)